



平成 26 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 高圧ガス工業株式会社  
代表者名 取締役社長 竹内弘幸  
(コード番号 4097 東証第一部)  
問合せ先 取締役経理部長 大北隆行  
(TEL. 06-7711-2572)

(訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成 26 年 5 月 15 日付で公表いたしました「平成 26 年 3 月期 決算短信[日本基準] (連結)」について、一部記載に誤りがありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所につきましては下線を付して表示しております。

記

【訂正箇所】

(10 ページ)

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 26 年 3 月 31 日)
(前略)		
無形固定資産		
のれん	116	<u>82</u>
その他	164	<u>151</u>
無形固定資産合計	280	234
(後略)		

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 26 年 3 月 31 日)
(前略)		
無形固定資産		
のれん	116	<u>56</u>
その他	164	<u>177</u>
無形固定資産合計	280	234
(後略)		

(16 ページ)

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,790	5,417
減価償却費	1,501	1,542
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 28	9
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 79	△ 176
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	<u>△ 337</u>
前払年金費用の増減額(△は増加)	△ 193	318
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△ 158	3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 17	2
受取利息及び受取配当金	△ 145	△ 158
支払利息	78	69
投資有価証券売却損益(△は益)	—	0
減損損失	80	18
投資有価証券評価損益(△は益)	7	—
投資その他の資産評価損	10	9
受取補償金	△ 51	△ 115
売上債権の増減額(△は増加)	518	△ 1,863
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 27	67
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 331	△ 224
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 61	67
その他	262	<u>△ 265</u>
小計	6,155	<u>4,384</u>
利息及び配当金の受取額	145	158
利息の支払額	△ 78	△ 69
補償金の受取額	51	115
法人税等の支払額	△ 2,174	<u>△ 1,650</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,099	2,939

	前連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	85	85
定期預金の預入による支出	△ 85	△ 71
有形固定資産の取得による支出	△ 2,968	△ 1,830
投資有価証券の取得による支出	△ 241	△ 376
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他の支出	△ 162	△ 124
その他の収入	148	187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,223	△ 2,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 910	△ 48
長期借入れによる収入	—	1,300
長期借入金の返済による支出	△ 43	△ 1,698
配当金の支払額	△ 716	△ 771
その他の支出	△ 7	△ 562
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,676	△ 1,780
現金及び現金同等物の係る換算差額	0	△ 1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 800	△ 972
現金及び現金同等物の期首残高	15,256	14,456
現金及び現金同等物の期末残高	14,456	13,483

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,790	5,417
減価償却費	1,501	1,542
<u>負ののれん発生益</u>	<u>二</u>	<u>△ 132</u>
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 28	9
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 79	△ 176
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	<u>△ 271</u>
前払年金費用の増減額(△は増加)	△ 193	318
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△ 158	3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 17	2
受取利息及び受取配当金	△ 145	△ 158
支払利息	78	69
投資有価証券売却損益(△は益)	—	0
減損損失	80	18
投資有価証券評価損益(△は益)	7	—
投資その他の資産評価損	10	9
受取補償金	△ 51	△ 115
売上債権の増減額(△は増加)	518	△ 1,863
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 27	67
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 331	△ 224
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 61	67
その他	262	<u>△ 242</u>
小計	6,155	<u>4,341</u>
利息及び配当金の受取額	145	158
利息の支払額	△ 78	△ 69
補償金の受取額	51	115
法人税等の支払額	△ 2,174	<u>△ 1,606</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,099	2,939

	前連結会計年度 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	85	85
定期預金の預入による支出	△ 85	△ 71
有形固定資産の取得による支出	△ 2,968	△ 1,830
投資有価証券の取得による支出	△ 241	△ 376
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他の支出	△ 162	△ 124
その他の収入	148	187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,223	△ 2,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 910	△ 48
長期借入れによる収入	—	1,300
長期借入金の返済による支出	△ 43	△ 1,698
自己株式の取得による支出	△ 4	△ 559
配当金の支払額	△ 716	△ 771
その他の支出	△ 2	△ 2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,676	△ 1,780
現金及び現金同等物の係る換算差額	0	△ 1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 800	△ 972
現金及び現金同等物の期首残高	15,256	14,456
現金及び現金同等物の期末残高	14,456	13,483

(23 ページ)

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	57,932	18,242	1,462	77,637	—	77,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	57,932	18,242	1,462	77,637	—	77,637
セグメント利益	4,217	1,300	306	5,824	△1,147	4,677
セグメント資産	<u>41,256</u>	<u>13,876</u>	962	<u>56,095</u>	<u>16,040</u>	72,136
その他の項目						
減価償却費	1,226	246	3	1,476	65	1,542
のれんの償却額	<u>14</u>	<u>31</u>	—	<u>45</u>	—	<u>45</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,172	193	0	2,366	171	2,537

注) 1 セグメント利益の調整額△1,147百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント資産の調整額16,040百万円は、全社資産の額であり、全社資産の主なものは、親会社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	57,932	18,242	1,462	77,637	—	77,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	57,932	18,242	1,462	77,637	—	77,637
セグメント利益	4,217	1,300	306	5,824	△1,147	4,677
セグメント資産	<u>41,737</u>	<u>13,777</u>	962	<u>56,477</u>	<u>15,658</u>	72,136
その他の項目						
減価償却費	1,226	246	3	1,476	65	1,542
のれんの償却額	<u>29</u>	<u>29</u>	—	<u>59</u>	—	<u>59</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,172	193	0	2,366	171	2,537

注) 1 セグメント利益の調整額△1,147百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント資産の調整額15,658百万円は、全社資産の額であり、全社資産の主なものは、親会社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

以上